

# 令和2年度事業報告書

## I 概要

情報化社会に続く、新たな社会である Society5.0 の実現に向け、IoTやAI、ビッグデータ、さらには5G（第5世代移動通信システム）といった未来技術の活用が求められる中、新型コロナウイルスの感染拡大を契機に、テレワークやイベントのインターネット配信など、ICT（情報通信技術）を活用した動きが急速に進んでいます。

このような中、当財団では、本県における高度情報通信の拠点施設としての役割を果たすため、令和2年度に次のような事業に取り組みました。

新規事業「未来技術活用推進受託事業」については、山口県における Society5.0 の実現に向けて、未来技術活用プロジェクトマネージャーを配置し、未来技術の活用を支援する体制を整備するとともに、未来技術の活用について、県民の関心や認識を高めるため、「やまぐち未来技術フォーラム 2020」を開催しました。

不動産管理運営事業については、新型コロナウイルス感染防止のため、NPYビル1階に手指消毒液の設置やビル内の定期清掃業務でのドアノブ・手すり等の消毒清拭の実施など、利用者の安全確保に努めました。

また、昨年度作成した「NPYビル中期（5カ年）修繕計画（令和2～6年度）」に基づき、老朽化した受変電設備更新工事や屋上防水対策修繕工事等を実施し、建物機能の維持・向上を図りました。

なお、大口テナントの退居がありましたが、新規テナントの確保や施設管理費等の節減を図ることにより、安定的な運営に努めました。

### [事業一覧]

- 1 法人会計  
管理運営事業
- 2 実施事業等会計
  - (1) オープンデータ普及・推進による県民サービスの向上
  - (2) 高度情報化の推進
    - ア 普及啓発事業
    - イ 地域情報化に係る展示・講演
    - ウ コンピュータルーム運営事業
  - (3) 情報通信に係る地域間格差の是正
    - ア 民放テレビ放送難視聴解消事業
    - イ 移動通信用鉄塔施設整備事業
- 3 その他会計
  - (1) 不動産管理事業
    - ア 不動産管理運営事業
    - イ 利用施設運営事業
  - (2) ニューメディア推進事業（市町ネットワーク運営事業）
  - (3) 未来技術活用推進受託事業（県受託事業）[新規事業]

## II 事業の実施状況

### 1 法人会計 管理運営事業

#### (1) 評議員会

区分	開催日時・場所	議 事 等
臨時	令和2年4月1日 (書面決議)	・ 評議員の選任について ・ 理事の選任について
定時	令和2年6月12日(金) 10:00～ 1階多目的シアター	・ 令和元年度事業報告について ・ 令和元年度公益目的支出計画実施報告書について ・ 令和元年度収支決算について ・ 任期満了に伴う評議員の選任について ・ 任期満了に伴う理事の選任について ・ 任期満了に伴う監事の選任について ・ 役員等の報酬等及び費用に関する規程について
臨時	令和2年6月30日 (書面決議)	・ 評議員の選任について ・ 監事の選任について
臨時	令和3年3月29日(月) 14:00～ 6階臨時会議室	・ 定款の変更について ・ 理事の選任について

#### (2) 理事会

区分	開催日時・場所	議 事 等
臨時	令和2年4月17日 (書面決議)	・ 副理事長の選定について
定時 第1回	令和2年5月28日(木) 14:00～ 1階多目的シアター	・ 令和2年度職務執行状況の報告について ・ 令和元年度事業報告について ・ 令和元年度収支決算について ・ 令和元年度公益目的支出計画実施報告書について ・ 任期満了に伴う評議員候補者の選任について ・ 任期満了に伴う理事候補者の選任について ・ 任期満了に伴う監事候補者の選任について ・ 定時評議員会の招集について
臨時	令和2年6月5日 (書面決議)	・ 任期満了に伴う監事候補者の選任について
臨時	令和2年6月17日 (書面決議)	・ 理事長の選定について ・ 副理事長の選定について ・ 専務理事の選定について

臨時	令和2年6月29日 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 監事候補者の選任について</li> <li>・ 臨時評議員会の招集について</li> </ul>
定時 第2回	令和3年3月26日(金) 10:00～ 6階臨時会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度職務執行状況の報告について</li> <li>・ 令和3年度事業計画について</li> <li>・ 令和3年度収支予算について</li> <li>・ 定款の変更の案について</li> <li>・ 理事候補者の選任について</li> <li>・ 令和2年度臨時評議員会の招集について</li> <li>・ 事務局長の選任について</li> </ul>
臨時	令和3年3月31日 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年度当初事業計画の変更について</li> <li>・ 令和3年度当初収支予算の補正について</li> <li>・ 理事長の選定について</li> </ul>

### (3) 監査

区分	開催日時・場所	議 事 等
監査	令和2年5月20日(水) 13:30～ 財団事務室	・ 令和元年度収支決算等の監査について

### (4) 評議員及び役員の就退任

令和2年6月任期満了時等において、評議員及び監事の見直しにより、次のとおり就退任があった。

役職名	新 任	退 任
評議員	西 生 公 一 (山口県市町総合事務局長)	川 口 洋 司 (周南市企画部長)
監 事	西 村 健 一 (株)山口銀行常務執行役員山口支店長)	河 野 晃 (山口県市町総合事務局次長)

## 2 実施事業等会計

### (1) オープンデータ普及・推進による県民サービスの向上

県及び市町が保有する行政データ（オープンデータ）を県民や民間事業者等誰もがインターネットを通じて容易に利活用できる専用サイト「山口県オープンデータカタログサイト」を構築し適切な運用管理を行った。

なお、県と連携し、全市町の参加及び公開データの登録数の増加を働きかけた結果、全市町が参加するとともに公開データ数が大幅に増加した。

○令和元年11月27日 「山口県オープンデータカタログサイト」公開

○参加市町及び公開データ等（県分を含む）の状況

区 分	令和元年度	令和2年度	増 減	備 考
参 加 市 町 数	13	19	6	全市町参加
公 開 デ ー タ 件 数	167	332	165	
アクセス件数(月平均)	586	9,436	8,850	コロナ関連増
ダウンロード件数(月平均)	85	474	389	〃

注) 公開データ件数は、各年度末現在。

### (2) 高度情報化の推進

#### ア 普及啓発事業

昨年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期した「山口県5G研究会講演会」を県と共催により、令和2年7月30日に開催した。

また、総務省中国総合通信局主催による県内企業・団体を対象とした「基礎から学ぶIoTセミナーin山口」（令和3年1月20日開催）に共催として参加した。

#### 【講演会の開催状況】

実施日	令和2年7月30日(木) 13時00分～16時30分
名 称	山口県5G研究会 講演会
会 場	ニューメディアプラザ山口 多目的シアター・イベントホール
内 容	<p>&lt;講演&gt;</p> <p>「ローカル5Gの推進に関する取組」            (総務省中国総合通信局無線通信部 部長 斧淵康久氏)</p> <p>「5G/ローカル5Gの利活用にあたって～5G総合実証試験(3年間)の成果～」            (5Gモバイル推進フォーラム事務局 主任研究員 山崎義樹氏)</p> <p>「未来技術活用推進事業について」            (山口県未来技術活用統括監 田中貴光氏)</p> <p>&lt;事例発表&gt;</p> <p>「富士通のローカル5Gへの取組」            (富士通(株)未来ネットワーク統括部 5G/ICTビジネス推進室            シニアマネージャー 田崎裕二氏)</p> <p>「NTT西日本グループローカル5Gへの取組」            (西日本電信電話(株)ビジネスデザイン部 担当部長 貝野宏至氏)</p>
参加者	98名、Web参加箇所 約40箇所

【セミナーの開催状況】 <財団共催>

実施日	令和3年1月20日(水) 13時00分～17時00分
名称	基礎から学ぶIoTセミナーin山口 (IoT機器等の電波利用システムの適正利用のためのICT人材育成事業)
会場	オンライン開催
主催	総務省中国総合通信局、中国情報通信懇談会
内容	セミナー「IoTの基礎知識、IoTの技術・関連法制度、IoTの活用」、 操作体験、ワークショップ(ビジネス課題設定、解決策検討～導入)
参加者	17名

イ 地域情報化に係る展示・講演

民間事業者等が一般県民等を対象に高度情報化に係る普及啓発を目的とした講演会や情報機器の展示・実演等を多目的シアターやイベントホールで実施する場合に、その施設使用料の全部又は一部を負担することにより、民間事業者等の高度情報化等に係る活動を支援できるように努めた。

ウ コンピュータールーム運営事業

NPYビル7階を「県情報センター」と位置づけ、情報処理機器が安全かつ安定して稼働できるように整備しており、県民サービスに直結する各種行政システムのサーバー機器類の安定稼働に努め、適切な管理運用を行った。

(3) 情報通信に係る地域間格差の是正

ア 民放テレビ放送難視聴解消事業

現有資産の適切な維持管理を行った。

イ 移動通信用鉄塔施設整備事業

携帯電話を利用することが困難な地域(不感地域)対策として設置した岩国市の鉄塔及び基地局等の通信設備の適切な資産管理を行った。

3 その他会計

(1) 不動産管理事業

ア 不動産管理運営事業

NPYビルが高度情報通信の拠点施設としての役割を果たすため、安定かつ安全な施設運営に努めた。

○ NPYビルの安全衛生管理

新型コロナウイルス感染防止対策として、手指用消毒液の設置(1F出入口)、出入口ドアの開放による換気、ビル定期清掃(月～土)でのドアノブ・手すり等の消毒清拭を実施した。

また、ビル利用者の安心安全、救命率の向上を図るため、令和2年9月に、ビル1階(西側入口)にAED(自動体外式除細動器)を設置した。

○「NPYビル中期（5カ年）修繕計画（令和2～6年度）」の実施

修繕計画初年度として、老朽化した屋上の受変電設備（低圧盤）及び空調電源盤の更新工事や防水機能が低下した屋上の防水対策修繕工事を実施した。

また、新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、洗面所手回し水栓の自動水栓化を行うとともに、老朽化した湯沸室の流し台一式の更新工事等を行い、ビル衛生設備の改善を図った。

【修繕計画額及び実施額】

（単位：千円）

区 分	計画額	実施額	残 額	備 考 (実施額/計画額)
令和2年度	107,000	86,562	20,428	(80.9%)

【実施額の内訳】

（単位：千円）

工 事 名	実施額	工 期	施工業者
屋上受変電設備・空調電源盤更新工事	48,433	R1.5～R2.5	(株)中電工 山口統括支社(山口市)
屋上部防水対策等修繕工事	27,500	R2.6～R3.3	日本メックス(株) 中国支店(広島市)
衛生設備改善工事(流し台更新、洗面所自動水栓化他)	6,651	R2.6～R2.10	
多目的シアター映像設備修繕工事	3,978	R2.6～R2.10	山口視聴覚機器(株) (山口市)

○ テナントの入退居状況

令和2年度は、入居者が3団体（入居面積 135.37 m<sup>2</sup>）あったが、大口テナントを含む退居者が2団体（419.91 m<sup>2</sup>）あったため、平成2年度末の入居率は89.21%（対前年度末比6.73%減）となった。

引き続き、入居テナントの確保に力を注ぎ、入居率の維持・向上に努めている。

イ 利用施設運営事業

新型コロナウイルス感染防止対策に伴うイベントの自粛要請等から、令和2年4月から5月までは、イベント施設の貸出を中止するとともに、6月から9月までは、利用制限（定員50%等）を行ったことなどから、イベント施設の利用日数は、前年度と比較して大幅に減少した。

なお、スタインウェイピアノを活用したイベントは、新型コロナウイルス感染防止対策から中止した。

### 【イベント会場の利用状況】

年度	多目的シアター			イベントホール		
	利用日数	オープン日数	利用率	利用日数	オープン日数	利用率
23	109	308	35%	55	309	18%
24	106	354	30%	42	356	12%
25	92	325	28%	41	358	11%
26	109	352	31%	42	355	12%
27	115	352	33%	42	356	12%
28	115	338	34%	42	337	12%
29	111	324	34%	42	328	13%
30	88	355	25%	39	359	11%
元	99	358	28%	22	361	6%
2	64	326	20%	6	349	2%

注) 令和2年度「オープン日数」は、貸出中止期間(4~5月)の日数を含む。

2階ミニギャラリーは、一般向けに生涯学習等の成果の発表の場(作品展示)として無償提供し、ビル利用者等の交流の場として利活用を図った。

【ミニギャラリー作品展示者及び展示日数】 12名(組) 191日

#### (2) ニューメディア推進事業(市町ネットワーク運営事業)

やまぐち情報スーパーネットワーク(YSN)を利用した市町ネットワークの一元化による運用管理、資産管理を行い、市町ネットワークの適切な管理を行った。

#### (3) 未来技術活用推進受託事業(県受託事業)

山口県における Society5.0 の実現に向け、デジタル人材の配置や5G研究会講演会の開催等による推進体制を構築し、先進事例の創出につなげるなど、県民や企業が早期に5G等未来技術を活用できるよう取組を推進するため次の事業を行った。

##### ア 未来技術活用推進体制整備事業

未来技術活用プロジェクトマネージャーを配置し、未来技術の活用を支援する体制を整備した。

なお、未来技術活用プロジェクトマネージャーと連携して、分野別アドバイザーの派遣により、未来技術の活用を支援する計画としていたが、新型コロナウイルス感染症防止対策から中止した。

- 未来技術活用プロジェクトマネージャーの配置状況
  - ・ 配置時期 令和2年6月1日
  - ・ 配置職員 田中貴光 (NTT西日本(株))
    - 「山口県未来技術活用統括監」として県情報企画課内に配置
  - ・ 活動内容 山口県のICT施策に関する企画立案
    - 5G等未来技術を活用した企業・市町に対する支援
    - 5G基盤整備促進に対する調整、助言 他

#### イ 5G普及促進事業

本県における5Gの整備及び利活用の推進に向け、5Gに対する知見を深めるとともに、利活用ニーズの掘り起こしを行うため、行政機関、民間企業等を対象とした5Gに関する「山口県5G研究会講演会」を県と共催により、令和2年7月30日に開催した。

また、県内企業等への5Gの理解を促進するため、工場での利活用（スマートファクトリー）をテーマとして、分野別セミナーを開催した。

なお、研究会参加者を対象とした先進事例視察等を計画したが、新型コロナウイルス感染症防止対策から中止した。

#### 【講演会の開催状況】（再掲）

実施日	令和2年7月30日(木) 13時00分～16時30分
名称	山口県5G研究会 講演会
会場	ニューメディアプラザ山口 多目的シアター・イベントホール
内容	<p>&lt;講演&gt;</p> <p>「ローカル5Gの推進に関する取組」          (総務省中国総合通信局無線通信部 部長 斧淵康久氏)</p> <p>「5G/ローカル5Gの利活用にあたって～5G総合実証試験(3年間)の成果～」          (5Gモバイル推進フォーラム事務局 主任研究員 山崎義樹氏)</p> <p>「未来技術活用推進事業について」          (山口県未来技術活用統括監 田中貴光氏)</p> <p>&lt;事例発表&gt;</p> <p>「富士通のローカル5Gへの取組」          (富士通(株)未来ネットワーク統括部 5G/ICTビジネス推進室          シニアマネージャー 田崎裕二氏)</p> <p>「NTT西日本グループローカル5Gへの取組」          (西日本電信電話(株)ビジネスデザイン部 担当部長 貝野宏至氏)</p>
参加者	98名、Web参加箇所 約40箇所

【分野別セミナーの開催状況】

実施日	令和2年11月1日(水) 13時00分～16時30分
名称	山口県5G研究会 分野別セミナー ～工場での利活用(スマートファクトリー)～
会場	山口グランドホテル(山口市)
内容	<p>&lt;取組事例の紹介&gt;</p> <p>「スマートファクトリー実現に向けたローカル5Gの活用に関する取り組み」 (西日本電信電話(株)ビジネスデザイン部 スマートデザイン第一部門 主査 里村裕樹氏)</p> <p>「5Gで加速するデジタルトランスフォーメーションー5G活用事例・ユースケース」 (日本電気(株)デジタルネットワーク事業部 上席事業主幹 藤本幸一郎氏)</p> <p>「スマートファクトリーに関する取組」 (新川電機(株)システムアプリケーション部 エグゼクティブエンジニア 伊藤祐治氏)</p> <p>○今後のローカル5Gの活用に向けた支援等について (山口県未来技術活用統括監 田中貴光氏)</p>
参加者	23名

ウ 未来技術活用プロモーション事業

山口県における Society5.0 の実現に向けて、県民、事業者、自治体等の多様な主体による未来技術の利活用に係る議論を通じて、デジタル技術の活用により、社会変革を生み出すデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進を図るため、「やまぐち未来技術フォーラム2020」を開催した。

【やまぐち未来技術フォーラム2020の開催状況】

実施日	令和2年11月20日(金) 13時00分～17時00分
名称	やまぐち未来技フォーラム2020
会場	山口グランドホテル
内容	<p>○基調講演「未来技術を活用した地域課題解決の取組」 (一社)コード・フォー・ジャパン 代表理事 関 治之氏)</p> <p>○パネルディスカッション「未来技術の社会実装について」 パネリスト4名</p> <p>(株)SIGNATE 代表取締役 齊藤 秀氏 スポットツアー(株) 代表取締役 鳥居 暁氏 山口大学 理事・副学長 松野浩嗣氏 (一社)コード・フォー・ジャパン 代表理事 関 治之氏 (ファシリテーター)</p> <p>(株)ゼロワンブースター 共同代表 合田ジョージ氏</p> <p>○テーマ別セミナー。ディスカッション 「ビックデータとAI」、「デジタル・ガバメント」、「コロナ時代の新サービス」</p>
参加者	約150名(We b参加者を含む) ※事業者、学生、自治体担当者等

#### 事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書は、「事業の内容を補足する重要な事項」がないので省略する。